

はじめに

21世紀を担う青少年が、夢と希望を抱き、心身ともに健やかでたくましく成長してくれることは、おとなの共通の願いだと思います。

本町では、平成5年(1993年)4月から、先の「島本町青少年健全育成計画」に基づき、様々な取り組みを行ってまいりました。

しかしながら、近年、少子化や核家族化、情報化等、青少年を取り巻く環境に急激な変化が見られるようになってまいりました。

物質的な豊かさの反面、人間関係が希薄化し、規範意識も低下している傾向にあります。そんな中、青少年非行の低年齢化、凶悪化が深刻な問題となっています。

このような状況のもと、21世紀を担う青少年の育成を積極的・総合的に進めるための新たな計画づくりに取り組み、このたび、「新島本町青少年健全育成計画」を策定いたしました。

今後は、この計画をもとに、青少年が家庭、学校、地域社会等、あらゆる生活の場において、人権を尊重され、多様な人間関係や活動を通して豊かな人間性を育み、未来へ向かってはばたけるよう、取り組みを進めてまいります。

青少年の健全育成は、地域社会を構成するすべてのものの責務であります。行政をはじめ、家庭、学校、地域社会がそれぞれの立場を自覚し、より一層、連携を密にし、積極的な取り組みを推進していくことが重要と考えております。

住民の皆様には、この計画の趣旨をご理解のうえ、青少年の健全育成にご協力をいただきますようお願い申し上げます。

平成14年(2002年)3月

島本町長 村田 匡